

2023年1月



2022年度 加西市トライやるウィーク報告

TWICE PLAN地元企業インターンワーク

TWICE RESEARCH INSTITUTE
株式会社トゥワイス・リサーチ・インスティテュート

×

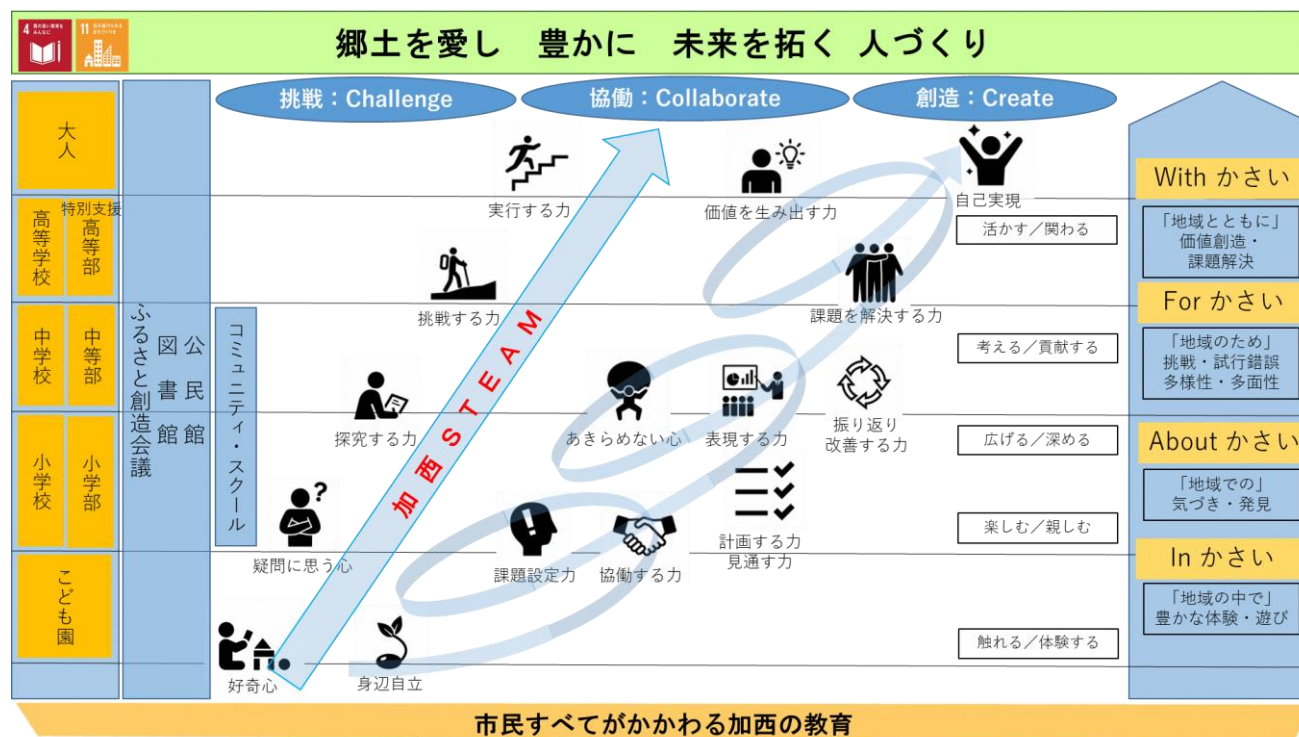
加西市教育委員会

■ 目指す姿

✓ 郷土を愛し 豊かに 未来を拓く 人づくり

加西STEAM

3C (Challenge Collaborate Create)
次世代型人材の育成



はじめに

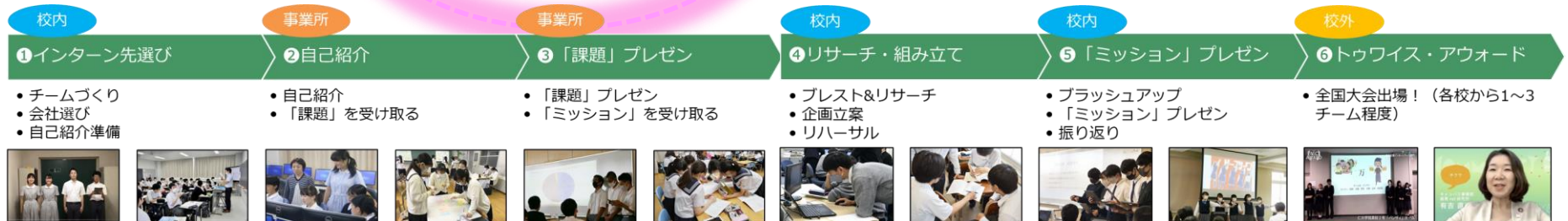
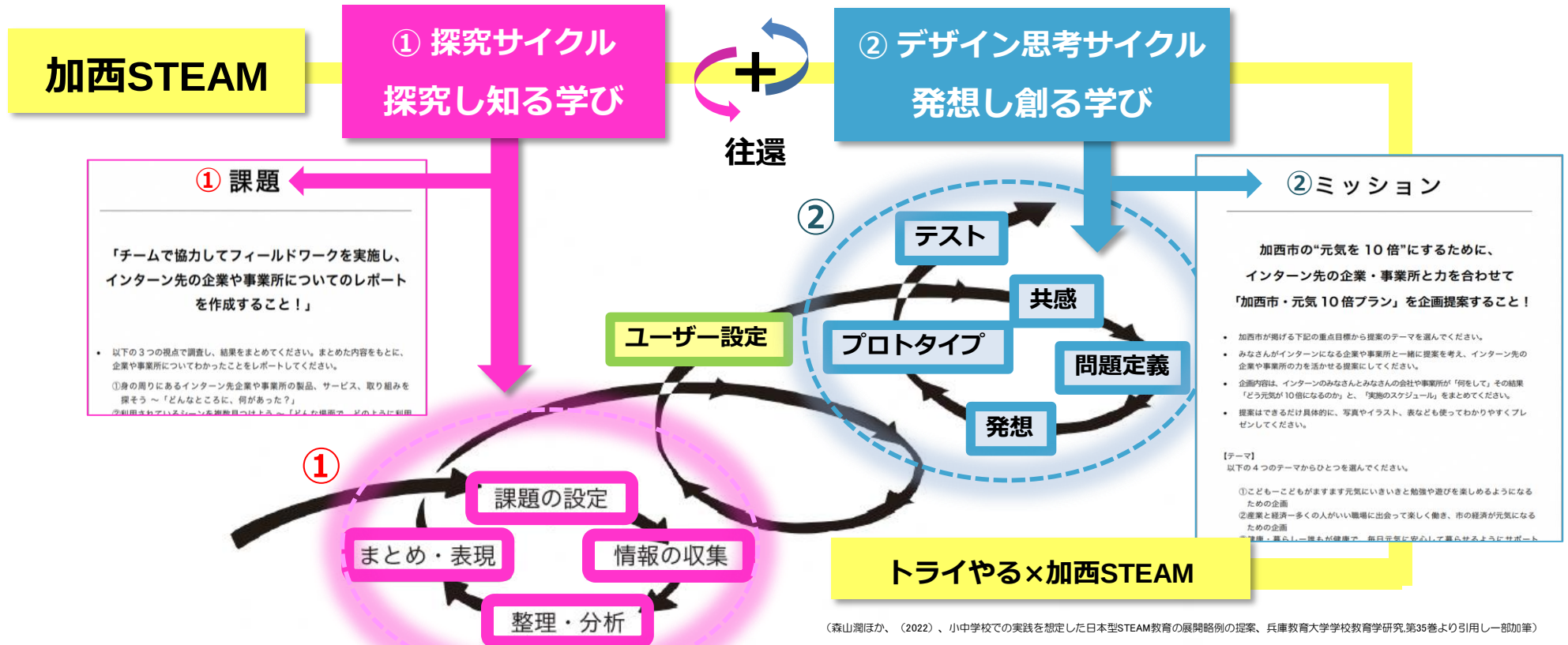
■ 本企画の目的/背景

- 加西市が目指す「郷土を愛し 豊かに 未来を拓く 人づくり」のための加西STEAMの取り組みの一環として、**探究型の学びを取り入れた新しい加西市トライやるウィーク**を実施いたしました。
 - ✓ 社会の変化が加速度を増し、複雑で予測困難となっており、資質・能力を身につける探究学習の重要性が高まっている
 - ✓ 地域の課題を克服しようと努力する大人たちの営みを目の当たりにして、その姿に共感し、それを越えるためのアイデアやたくましさをもった子どもたちを育成したい

■ トゥワイス・プラン「地元企業インターンワーク」について

- 上記の目的を達成するために、**地元企業・事業所と協同で加西市の課題に取り組む**探究学習プログラム「地元企業インターンワーク」を実施いただきました。
(ワークの特徴)
 - ✓ 【地域の生きた課題設定】地域を支える企業や自治体・地域社会が注力している本物の課題に取り組むことで、資質・能力をトレーニング！
 - ✓ 【取り組みの目的を明確化】取り組みのはじめに、「学校の実施目的」を確認し、生徒自身が達成したい目的を言語化！
 - ✓ 【取り組みの前後で成長を実感】事前と事後で自分自身の力を測定し、次年度の学習目標を考えるきっかけにする！

加西STEAMと本プログラムの関係性（概念図）



取り組みの様子（ワークの流れ）

5日間をかけて、事業所から出される「課題」、加西市から出される「ミッション」に取り組みました。“自分たちの目線”で考え、インターンとして加西市の未来を一緒につくりあげることチャレンジし、仕上げにプレゼンテーションをして成果を発信。最後はクラスで活動を振り返り、自分たちが感じた“働くことの価値や仕事の力”を確認しました。



授業開始・企業選び



ブレスト



リサーチ&ディスカッション



職場体験



プレゼンテーション



振り返り

取り組みの概要

加西市の抱える課題を、インターン先の事業所と協働して解決する、探究学習のプログラムを、加西市内の中学校4校で実施。今回は、トライやる・ウィークの行き先（事業所）である加西市の企業や加西市役所の“インターン生”という設定のもと、職場での活動という従来の活動に加え、地域社会の課題解決（グループワークやプレゼンテーション）に取り組みました。

概要

インターン先事業所

実施時期

- 10/3(月)～10/7(金)：泉中学
- 11/7(月)～11/11(金)：加西,北条中学
- 11/8(火)～11/16(水)：善防中学

授業コマ数

- 20コマ（校内での活動）

参加学校

- 加西市立泉中学校（77名）
- 加西市立加西中学校（55名）
- 加西市立善防中学校（36名）
- 加西市立北条中学校（122名）

企業 (7社)

- 株式会社 J T B
- 伊東電機株式会社
- 株式会社千石
- ヨドプレ株式会社
- ハリマ紙器印刷工業株式会社
- 株式会社椿本チエイン
- JA兵庫みらい

市関係 (5事業所)

- 加西市 きてみて住んで課
- 加西市 産業振興課
- 兵庫県立農林水産技術総合センター
- 神戸大学大学院農学研究科附属 食資源教育研究センター
- 加西市立図書館

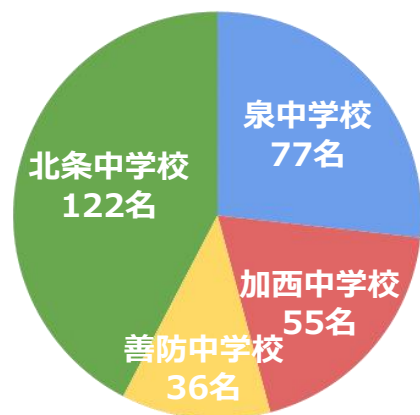
取り組みの概要（数値関連）

2022年度、4校・290名が、加西市の地元企業インターンシップ活動に取り組みました。

加西市ミッション取り組み数

●実施校数	4 校
●実施人数	290 名
●チーム数	約57 チーム

学校ごと取組人数



事業所ごと取り組み人数

・ハリマ紙器印刷工業株式会社	21名
・神戸大学大学院農学研究科附属 食資源教育研究センター	18名
・兵庫県立農林水産技術総合センター	11名
・株式会社千石	18名
・伊東電機株式会社	32名
・ヨドブレ株式会社	35名
・株式会社JT B姫路支店	55名
・株式会社椿本チエイン 兵庫工場	38名
・加西市地域振興部産業振興課	16名
・加西市地域振興部きてみて住んで課	18名
・加西市立図書館	16名
・JA兵庫みらい	8名

※4名欠席

取り組みの様子（ギャラリー）



使用した教材について(1/2)

使用した教材は、「ワークブック」「課題・ミッション」「映像教材」の3点です。
そのうち、課題・ミッション、映像教材に関しましては、本プロジェクトのために開発・制作いたしました。

ワークブック

- トウワイス・プランのプログラムにはワークブックがあります。先生はワークブックに沿って進めていくだけで、スムーズに授業運営することが可能です。
- イメージをふくらませる読み物、ステップごとの学習のヒントなど、多角的なナビゲーションが学びをサポートします。



課題・ミッション

- 生徒が取り組む加西市・インターン先事業所の課題です。ワークの中で2回、加西市・各事業所から提示されました。
- 今実際に注力していることや解決したいことを事前にヒアリングさせていただき、弊社にて作成いたしました。
- 課題、ミッションの内容は次の頁に記載しています。



映像教材

- 生徒が課題・ミッションに取り組むにあたり、a)プログラムの位置付けを理解するためのオリエン映像 b)生徒に課題内容を発表するミッション発表映像の2本を制作しました。
- 西村市長にもご出演いただき、加西市がものづくりのまちであることや市の教育方針についてお話しいただきました。



使用した教材について(2/2)

加西市が政策として掲げている将来像を、地元企業・施設などどのようにして実現できるのか、また加西市の特長はなにか、それらを知り、考えながら最終的に市への提言としてプレゼンしました。また、その前段階の下調べとして、事業所から出される「課題」に取り組みました。

事業所から出された「課題」

チームで協力してフィールドワークを実施し、インターン先の企業や事業所についてのレポートを作成すること！

1～2日目で取り組み、
事業所にプレゼン

加西市から出された「ミッション」

加西市の“元気を10倍”にするために、
インターン先の企業・事業所と力を合わせて
「加西市・元気10倍プラン」を企画提案すること！

3～5日目で取り組み、
事業所にプレゼン

生徒によるプレゼン内容（事例）

生徒たちは、インターン先事業所と協力して、加西市から出された「ミッション」のプレゼンに臨みました。

「こうでいー」チーム
(樺本チエイン)

健康・暮らし

- 樺本チエインの技術を使って、交差点の信号無視をなくすために、**信号を感知して自動で減速するエンジン**を提案。
- 黄、赤信号を感知し、少しずつ減速、信号近くでちょうど停止することで、**安心安全**を実現。
- 事故ゼロの元気で安心した暮らしにつながり、**加西市＝平和な市というイメージ向上につながる。**

「加西振興隊」チーム
(産業振興課)

産業と経済

- QRコード決済アプリ「ねっぴ〜Pay」の利用者、利用金額、加盟店を増やすために、**「ねっぴ〜ビンゴ」企画**を提案。
- 利用者は**24のミッションに楽しく取り組み**、クリアするとビンゴのようにスタンプが押される仕組み。
- ゲーム要素を取り入れることで加西市の経済、人の動きを活発にする、**時代に適応した活気ある新しいまちづくり**を提案。

「森口探検隊」チーム
(JTB／鶺野飛行場)

産業と経済

- 高齢者や小さい子供がいる親御さんに向けて**春夏秋冬ツアー**を提案。
- いこいの村はりまで桜をまわり、かぐや農園でいちご狩りを楽しむ春ツアー、鶺野飛行場で学習ができる夏ツアーなど、**季節ごとに加西市を違う角度から楽しめるプラン**。
- **四季の4回分、加西市の魅力に触れる機会**となり、友達を誘ってリピートが続出し、**加西市の発展**につながる。

取り組みの事前・事後における自己評価の変化（全体）

加西市4校の全体をとおして、全般的なコンピテンシーの向上が見られました。
特に、課題対応能力、自己理解・自己管理能力の数値向上が大きく、概ね各校同様の傾向が確認できました。

	事前チェック		事後チェック		変化	
	平均数値	グラフ	平均数値	グラフ	事後 - 事前	
自己理解 自己管理 能力	自己肯定力	• 7.86		• 8.11	• +0.2	+1.6
	知的好奇心	• 6.90		• 7.22	• +0.3	
	自己表現力	• 6.62		• 7.30	• +0.7	
	セルフマネジメント力	• 6.42		• 6.79	• +0.4	
人間関係形 成・社会形 成能力	チームワーク力	• 8.15		• 8.46	• +0.3	+1.1
	コミュニケーション力	• 7.04		• 7.46	• +0.4	
	情熱・積極性	• 6.79		• 7.11	• +0.3	
	倫理観	• 7.93		• 7.98	• +0.1	
課題対応 能力	情報収集・活用力	• 7.08		• 7.58	• +0.5	+2.2
	論理的思考力	• 6.75		• 7.14	• +0.4	
	問題発見・解決力	• 7.00		• 7.33	• +0.3	
	論理的表現力	• 6.66		• 7.59	• +0.9	
キャリアブ ランニング 能力	社会への興味関心・職業理解	• 7.98		• 7.99	• ±0.0	+0.2
	知的好奇心	• 6.45		• 6.64	• +0.2	
	メタ認知力	• 6.81		• 6.82	• ±0.0	
	成長マインドセット	• 7.34		• 7.35	• ±0.0	

取り組みの事前と事後で気づいたこと、達成できたこと（1）

仕事について、前はつらそうなどのネガティブなことしか思っていなかったけど、今はやりがいを感じる事が出来るなどのポジティブなことを考えられるようになりました。

明らかに仕事に対するイメージが良くなったと感じます。また、「人になにかを与える」「人のためになにかをする」といったことは今まで知らなかったことなので、そこも違いだと思います。

初めは大変そうと思っていたけど、トライやるウィークを通して加西市から出されたミッションを班で協力して解決しようと話し合って新しい考えが生まれて、大変なことだけじゃないと思いました。

働くことは、しんどそうとか嫌だろうなと思っていましたが、大変だけど、誰かのためになるし、やりきったあとの達成感があってやりがいがある！と思いました。

前は、仕事や働くことについての知識がなくて、どういう事なのかもあまりはつきりとは分かっていませんでした。でも、トライやるウィークを通じて、実際に企業にインターンとして行ったことで、仕事についての理解が深まり、大事なことを感じる事ができたと思いました。

今回、班で企業に対して2回プレゼンをしました。私は今までプレゼンをしたことがなかったし、人に意見を伝えたり、考えを聞いてもらう機会もありませんでした。だから、自分はそういう事はあまり得意ではないのかなと思っていました。ですが、プレゼンをするにあたって、班で協力してアイデアを出すこと、意見をまとめること、意見を伝えることをし、私は特にスライドを作成したり、原稿を考えたり、発表をすることがしかりできて、達成感を感じています。班の中で指示を出したり、まとめたりというような事もしました。私は意外とできることがあるんだなと思ったし、こういう力が自分にはあるのかなと気づくことができて、とてもいい経験になりました。

取り組みの事前と事後で気づいたこと、達成できたこと（2）

働くって辛いこと、しんどいことだと思っていたけど、自分なりの仕事に対してのありがたとか、人それぞれに仕事についての思いを持っているんだなということがわかり、考えが変わりました。

加西市にはまずどんな仕事があるのかや、働いている方がどのような思いで作業をしているのかについて、とても興味を持つようになりました。ありがとうございました。

メリハリをつけて行動することはできましたが、途中みんなの気持ちが一つじゃなくて空気が悪くなったときもありました。それでもそこから立て直して、コミュニケーションをとってしっかりできたので○の自己評価です！

事業所の方々に積極的に質問したり、コミュニケーションを取ることができました。特に2日目の見学のときにたくさん質問できたので、1日目でももっとできたらよかったなと思いました。

スライドづくりや、意見を伝えるということの自分への評価が高くなったと思いました。最初の課題から、最後の振り返りまでで、まとめるのがすごく上手になったように感じました。

前は、仕事は大変そうというようなマイナスな事ばかり感じていたけど、やってみると、社会で働くことは自分が新たに生まれ変わることでできる貴重な体験であると気づきました。

地元は落ち着く場所であり、地域社会は自分たちの生活を守ってくれているものだとなりました。会社で働くことはしんどいけど、やりがいや楽しみを感じることができることもわかりました。

取り組みの事前と事後で気づいたこと、達成できたこと（3）

考え方はまだそこまで変わっていないと思いますが、自分の中で、働くことに対しての見方が変わったと思います。

色々な事業に対して、活動をしたり工夫を凝らして作業することを学ぶことができたと感じています。実際の体験によって、そういった雰囲気も学ぶことができました。

トライやるウィークでは、人任せにせず自分で考えて行動できたと思うし、班で協力して課題に取り組めたから、とても良かったと思います。

勉強よりも、楽しく遊びたいと思っていましたが、途中からは「働くことが楽しい」に変わっていました。

チャレンジとしてはあまり質問をすることはできなかったのですが、3cの創造でアイデアをみんなで考えることができました。コラボレートも班みんなで協力できました。

責任を持って、最後まで課題をやることができました。自主性は少し足りなかったのですが、これからできるようにしたいです。

インターン先事業所について理解したこと・メッセージ（ハリマ紙器印刷工業株式会社）

会社には、目標に向かって目指しているものがあるということに気づきました。

常に挑戦することが大切なんだというのがわかりました！

いつもお客さんのことを考えられていたことがとても印象的でした。

今回の経験で、仕事への捉え方が前向きになりました。

地域では、直接的ではなくても、間接的に多くの会社に関わり合い、仕事に関わる誰もがやりがいを感じながら働いていることがわかりました。

プレゼン作りを通して、「働くこと」について考えることができたと思います。これからは社会のために何ができるのかも考えていきたいと思いました。

インターンとしてハリマ紙器さんに行ってパッケージ作りの大切さを教えていただきました。ありがとうございました。この体験を大事にして社会のためにこれからも何が大事なのかを少しでも考えていけたら良いと思いました。

仕事はやりがいがあって楽しいこと。みなさんが、地域のために頑張ってくれていること。トライやるウィークを通じてそのことがわかりました。

仕事とは自分や周りの人を幸せにすることだと気づきました。

インターンをしてみて、人を支えることが仕事なんだと知ることができました。ありがとうございました。

社会で働くこととは、自分や周りを変えようとするために真剣に取り組むこと。自分の行動を変えてみると少しずつ社会が変わることにもつながると思いました。

インターン先事業所について理解したこと・メッセージ（神戸大学大学院農学研究科附属 食資源教育研究センター）

いろんなことを体験させていただき、いろんな質問にもすべて丁寧に答えていただき、本当にありがとうございました。

インターンをしてみてこの仕事は難しいと思ったけど、その中でのやりがいや楽しさが感じられました。今回はお世話になりました。ありがとうございました。

畜産のことはなにも知らなかったけれど、今回のトライやるウィークで畜産についてたくさん知れて良かったです。人手不足を解消できたらいいなと思っています！

僕達に色んな体験をさせてもらって、ありがとうございました。これからも野菜や牛などをたくさん育ててください。

私は農業のことを全然知らなくて、しかも畜産というのはもっと関わりがなくてほとんど知らなかったけど、今回のトライやるウィークで大変さ、また楽しさを知ることができて、とてもいい体験になったと思いました。

これまで私は畜産についてあまり深い知識がなく、日常的に「畜産」について知る機会はありませんでした。ですが今回実際に牛舎で働いてみることで、畜産を営むことの大変さを身にしみて感じました。この機会に学んだことを日頃から思い出し、正しい知識を持って生活したいと思いました。ありがとうございました。

神戸大学大学院農学研究科附属食資源教育研究センターで、強い牛～弱い牛まですべての牛が餌を食べられるように工夫してあることに驚きました。短かったけどいろんなことを教えてもらってとても楽しかったです。ありがとうございました！

インターンとして「神戸大学大学院農学研究科所属食資源センター」に行かせてもらうまでは、農業や畜産がほんとになにもわからない状態だったけど、大山さんの話を聞いて畜産の特徴や研究・改良に取り組んでいることや、畜産農家の現状がとてもよく分かりました。牛の中には食べ物の好き嫌いがある子がいたり、草を食べる牛と配合飼料を食べる牛がいたりすることも知りました。とても貴重な体験ができて良かったです。

インターン先事業所について理解したこと・メッセージ（兵庫県立農林水産技術総合センター）

「誰かのためにする」ということや「コミュニケーションを取る」ということが、仕事では大事だとわかりました。

農林水産技術総合センターは、農家さんのことを第一に考えて新種の開発をしているんだということがわかりました。

改めて、私達を受け入れてくださってありがとうございました。
センターの方々がどのような思いで働いているのかを知り、農業に興味を持つようになりました。ありがとうございました。

仕事というのは、大変だけどやりがいがあるし、好きなこともできると知ることができました。仲間と協力することも大事なことだと思いました。

仕事というのは、誰かのために、誰かと一緒に働くものだと教えていただきました。

仲間と協力して考えることや、目標を立てて活動することの大切さに気づきました。働くことのイメージが「大変なこと」から、「やりがいや達成感を得られること」に変わりました。ありがとうございました。

協力し合えたり安心感があるのが「地元・地域社会」だと感じました。
「会社で働くこと」はもちろん生きるためでもあるけど、やりがいを持てる楽しく大切なものだと思いました。

作物を育てることの大変さがわかりました。
人のためにコツコツ努力することの大切さを、すごく感じる経験ができました。ありがとうございました。

自分や家族などの大切な人のために働くと思うと、仕事にやりがい生まれるというのがわかりました。

いろいろなお話を聞いて、ただ生きるだけでなく、そこにやりがいなどの気持ちが入っていると、仕事も楽しくなるということがわかりました。

忙しい中、いろいろなことを教えてください、ありがとうございました。
今回学んだことを今後に生かしていきます。

インターン先事業所について理解したこと・メッセージ（株式会社千石）

取り組みやアラジンの製品の特許技術を理解できました。
体験もとても楽しかったです。優しく接してくれてありがとうございました！
僕達の提案が通ることを期待してします！ありがとうございました。

分かりやすく説明をしてくださってありがとうございました。千石は主に自社で作ったものを他の会社に売っているのを初めて知りびっくりしました。

たった二日間だったけれども行かせていただいて、ありがとうございました。
僕は、「社会人」という立場で企業や地元のために、真剣に考え、意見を出すことができました。
それはみなさんが僕を社会人として、真剣に向き合ってくださったからだと思います。
本当にありがとうございました！

まずは企業の方々がいてくれたおかげでたくさんのことを学べたし、良い時間になりました。自分たちは目標としていた協力がとてもよくできました。
一人だけの意見になってしまうのではなく、全員でプレゼンをするにあたって協力し、関わりました。こういう機会を千石の方々が作ってくれたからできたことだと思います。本当に私達のために機会を下さりありがとうございました。学んだことを日々に繋げていきたいです。

トライやるは遊びではないと改めて分かりました。でも、自分たちの企画がどんどん膨らんでいくと、意見を出すことに楽しみを覚えました。
企業の方がとても協力してくださったからできた企画なので、実現するかしないかは分かりませんが楽しい企画ができました。

株式会社千石では、アラジンの商品を主に作られています。そのアラジンの商品が海外にまで伝わっていたり、加西市以外にも伝わっていることを知りました。その上でこのアラジンの商品をもっと多くの人に知ってもらうために、私達はアラジンリゾート企画を作りました。このアラジンリゾートが実現できるように、私達が協力して夢のある企画が叶うようにこれからも頑張ります。

インターン先事業所について理解したこと・メッセージ（伊東電機株式会社）

伊東電機さん、ありがとうございました！実際に行ったのは二日間だけでしたが、伊東電機の社員さんの思いや会社のすごさがわかりました。班で協力することの素晴らしさも、このトライやるウィークでわかったので、とても良かったです。大切なことを教えていただきありがとうございました。

このインターンで仕事についてしっかりと理解することができました。このことを教えてくださった伊東電機のみなさん、本当にありがとうございました。

パワーモータ、コンベヤ、モーターローラはすごい！

まず、伊東電機さん、大変お世話になりました。今回の体験で、「社会」や「働く」ことについてよく知ることができました。働くというのは、しんどいことだとかお金を稼ぐことだと思っていたけど、会社では、その働いている企業を誇りに思って、しっかり考えたり悩んだりしているんだと思いました。最後に、本当にありがとうございました。

もの（パワーモータ）をつくる会社だというのを聞いてお邪魔させていただきましたが、ものづくり以上にマナーやあいさつ、地元のクラブチームにも意識や思いがあって、自分がここで働くことになっても、きっと楽しくやっていけそうだなと思うことができました。

伊東電機で作られているものを全く知らなかったけれど、教えてもらううちに素晴らしい製品を作っているとわかりました。会社で大切にされている気持ちについても、とても勉強になりました。やると決めたら実行するという精神は、社会に出たときや日常生活できっと大切になると感じました。そのような考えを持って、自分もこれから頑張っていきたいです。短い時間でしたが大変お世話になりました。ありがとうございました。

今回の経験で、働くとはどういうことなのか理解できました。企業の方々、本当にありがとうございました。

僕は、伊東電機にトライやるで行って、パワーモータを活用して「加西市が10倍元気になるようなもの」を考えました。その提案で、子供をテーマにしたので、伊東電機がパワーモータや野菜と果物の栽培の他に、インターネットにも力を入れて取り組んでいることを知ることが出来ました。僕達に、伊東電機について詳しく教えていただき、ありがとうございました！

初めは伊東電機という会社があることを知らなくて、インターネットで調べていくうちにパワーモータってどこで使われているのかなど、気になることがたくさん出てきました。自分は働いたことがないからわからないけど、働くことの意味とかそういうのを伊東電機さんの雰囲気を感じ取ることができました。貴重な体験をありがとうございました。

インターン先事業所について理解したこと・メッセージ（ヨドブレ株式会社）

トライやる・ウィークでヨドブレさんに行くことができて本当に良かったと思います。私は普段生活していると木材についてなど全く関わりもなかったし、これから知る機会もなかったと思います。でも、トライやる・ウィークとして行かせてもらうことで自分の将来への道が一つ新たに増えたと思います。ヨドブレさんでは、働くことの意味や社会に出るという事についても教えてもらえました。そのことに感謝をしたいと思います。私の両親とも「ヨドブレで良かったね」など家で話したりしました。加西市にとっても建築会社としても、大切な存在なんだと思います。そして今回のミッションについてであったり、見学や体験などありがとうございました。このトライやる・ウィークの経験を大切に、これからの生活でも生かしていこうと思います。そして、またヨドブレさんに行かせてもらえる機会があったら、よろしくお願いします。

はじめに思ったのは、社員同士の関わりの良さについてです。こんな会社だと作業に取り組みやすいと思うし、話し合いも深まっていくんじゃないかなと思います。

僕は加西市に木材加工（プレカット）技術のスペシャリストの会社があったということを正直知りませんでした。こんなに魅力的な会社の存在をもっと知ってもらうために僕達はミッションに取り組んできました。ミッションで提案した内容が実現して、加西市だけでなく、いろんな地域に知名度が広がり、有名な会社になってほしいなと思います。

最初はヨドブレ自体を知らなかったけれど、自分でも調べたり、実際に行って話を聞くことで、何をしていたりどんな雰囲気なのか、それ以外も本当に詳しく知ることができました。緊張していたけど温かい雰囲気で、本当にお世話になりました。

とてもアットホームな会社で、社員の方たちも本当に優しく温かな人ばかりでした。本来ならば自分達学生から進んで聞けないといけない場面でも、困っていたら優しく助けの手を差し伸べてくれたりして、とても感謝しています。そして思ったことがあります。それは、「将来働くのならヨドブレさんのような温かな場所がいい」ということです。実際にこの思いが実現するかはわかりませんが、私の未来の選択肢を一つ増やしてくれてありがとうございました。ヨドブレさんに教えてもらったことを忘れず、これからも進んでいきたいです。

インターン先事業所について理解したこと・メッセージ（株式会社JTB姫路支店）

トライやるウィークでお世話になり、ありがとうございました。私は、「仕事は、人の役に立ち、その対価として、お金をもらうこと」「人は“ありがとう”にお金を払う」という言葉がとても心に残っています。仕事とはなにか全く理解していなかったけど、仕事もただこなすだけではなく、使命や想い、考えをもってすることが大切なんだと気付きました。就職するのはもう少し先のことだけど、今回学んだことを忘れずに生活していきたいと思います。ありがとうございました。

JTBさんは、旅行プランを考えるだけでなく、オリンピックや万博などのガイドを務めていることがすごいと思いました。他にもガイドブックを作成するなど、JTBさんは幅広い仕事をしていました。

私は、旅行会社とはあんまり関わりがないと思っていたり、初めは何をする会社なのかよくわからなかったけど、修学旅行などでとても身近な関わりがあって驚きました。私達のために年を越してまで考えてくださり、ありがとうございます。

地元・地域を守って行く上で大切なことがよくわかったし、今後使うかもしれないプレゼンについても詳しくアドバイスをいただき、どうやるかななどのご指導、本当にありがとうございました。今回トライやるウィークで学んだ事を忘れず、これからの自分たちの社会にもうまく活かしていけたらなと思います。

はじめ、学校で「JTBはどんな会社か」ということを調べてみたけど、はっきりわからなくて、トライやるウィークのプレゼンがしっかりできるのか不安でした。でも社員さんからの話を聞いて、「プレゼンはどのようなものなのか、JTBはどんなことをしていて、何を目的に働いているのか」がよくわかりました。旅行以外でもマスクなどの製品を売っていらしたり、広告、地域社会への情報の提供など、幅広い仕事で活躍されている事もわかりました。また修学旅行など僕達の学校生活にも深く関わっていたし、初めて知ったことがたくさんあったので、お話を聞いてとても楽しかったです。来年の修学旅行もよろしくおねがいします！

最初は仕事はしょうがなくするみたいなイメージが強かったけれど、JTBさんはお客さんを第1に考え、良いプランというだけではなく、笑顔や、感動を届けるために仕事をしているとおっしゃっていたので、仕事に対していいイメージを持てるようになりました。お仕事の時間を削って、私達のトライやるウィークに協力してくださり、本当に感謝しています。

JTBのことを知ったことで、前以上に旅行が好きになり、旅行プランを立てるのがすごく楽しそうだと思いました。だから、私自身も自分の旅行プランを立ててみたいと思いました！

インターン先事業所について理解したこと・メッセージ（樫本チエイン）

樫本チエインさんのように、自分も、ものじゃなくて人や人の心を「動かす」ことができるようになりたいです。

今回、樫本チエインさんには、協力することの大切さを学ばせていただきました。これを学校生活でも活かせるようにしていきたいです。

働くときに大事なことをいろいろ聞けて、「仕事」ということを前向きに捉えることができるようになりました！

樫本チエインの仕事を通じて、働くということは、仲間と協力して何かに挑戦することだと思いました。

地元や地域社会はすごく重要なもので、将来自分を助けてくれる大切な存在だと思います。そして、働くことは、避けても避けきれないもので、自分の長所、短所を知るきっかけになるものだわかりました。周囲のことを考えて働くということも、学ばせていただきました。

自分ではあまり何が達成できたかわからないけど、樫本チエインの方々とたくさんコミュニケーションを取ることができて、とても嬉しかったです。

初めは、忙しくて大変そうと思っていたし、もちろん大変なこともあったけれど、トライやるを通して、働いている方々がキラキラしているのを知ることができました。

樫本チエインさんによって、社会で大切にしないといけないこととか、自分が周りに与える影響とか、そういう大事なことがたくさんわかりました。

実際の会社の仕事を
知って、自分の考えが
前向きになりました。

仕事は忙しいけど、協
力し合える仲間がいる
ことがよくわかりまし
た。

1週間、社員として色々なことを教えていただいてありがとうございました。

インターン先事業所について理解したこと・メッセージ（加西市地域振興部産業振興課）

産業振興課がねっぴ〜Payやねっぴ〜商品券などをしているのは知っていたけど、中小企業のサポートやコロナの対策などをしているとは知りませんでした。

話を聞いていて難しい言葉など意味が分からない言葉もありましたが、資料などをくださったり、説明をしてくださったりしてとても分かりやすかったです。沢山質問をしたけど一つ一つわかりやすく丁寧に教えてくださりありがとうございました。

市役所は仕事が多いというイメージはあったけど実際見てみると、その多さがよくわかりました。なのでその仕事をこなし加西市が回っているのがすごいなと思いました。

提案した内容の実現はとても難しいと思うけど案として持っておいてほしいです！

地域振興部産業振興課や市役所の事についてはあまり知りませんでした。社会で働くのは大変なことなんだと思いました。なぜなら、色んな事を考えないといけないし、加西の魅力を知ってもらうために改善や課題を考えていると思ったからです。自分たちとか加西市に住んでいる人の事を考えているのは、加西市が好きだからだと思いました。

振興課は、企業が元気になるように、経済が活発になるように日々考えているとわかりました。また、計画の目的など、たくさんの方が知れました。色々な質問に対してわざわざ資料まで用意していただいて丁寧にこたえてくださって、とてもわかりやすかったです。ありがとうございました。

インターン先事業所について理解したこと・メッセージ（加西市地域振興部きてみて住んで課）

加西市の魅力をたくさん知ることができました。それとは反対に、課題もたくさんあるんだということを痛感しました。僕達の班のプレゼンを少しでも参考にして頂けたらと思います。これからも加西市をもっと住みやすい街にして、発展させてもらえるように願っています。

きてみて住んで課は、とても良い人達が揃っている、理想の職場に近い場所だと思いました。

今回は、僕達に二日間も使って仕事の取り組みや、目標を教えてくださいありがとうございました。自分がおとなになったときに、市役所に就職を希望するかは今のところ未定ですが、なにかの形で加西市を盛り上げられるようにがんばります。ありがとうございました！

加西市の特徴を聞かれても、このトライやるウィークをする前はスッと答えられなかったけど、今回学べたおかげで加西市のいいところや課題などを、たくさん知ることができました。なので、今「加西市の特徴は？」と聞かれたら、しっかり答えられるほどにまでなりました。事業所の方も優しく、わかりやすく色々なことを教えてくださいだったので、とても感謝しています。短い間でしたがありがとうございました。これからも頑張ってください。

「お仕事＝押し事」。きてみて住んで課で貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

仕事は、前は難しそうで大変そうとしか思わなかったけど、今ではそれと同時に達成感もあるんだと気付きました。

トライやるをやってみて、少し自分の意見に自信がついて、他のことにチャレンジすることができる様になったと思います。いい経験をすることができました。

自分は、このトライやるウィークを通してとても成長したんじゃないかなと思います。ありがとうございました！

インターン先事業所について理解したこと・メッセージ（加西市立図書館）

図書館を調べて、今までとは違うような視点で見て、見学では知らなかったことはあったし、このいまの図書館での課題もわかった。このチームでその課題に協力してデッキたのがもっと繋げていきたい。

自分たちの年代の利用率が少ないことを図書館の人に聞いて最初は驚いたけど、自分たちの年代だからこそ提案できることもありました。私達の提案したものはすぐにはできないものもありました。でも、どれも私達がほしいと思っているものだから、実現されることを楽しみに待っています。

加西市立図書館で働いている人たちはどの方もやりがいをもって、質問にもよく答えてくださっていい人たちでした。ありがとうございました。今の図書館の課題を解決するのに僕達の意見や提案が役に立ったらいいと思っています。一週間ありがとうございました。

2日間お世話になりました。自分はとても充実した2日間だと思いました。はじめは、ここではどんなお仕事をしているのかと思っていました。するといろんな人に利用してもらうための工夫がしてあるんだと分かりました。あと、自分は図書館にあんまり行ったことはなかったけど今度行ってみようと思いました。本当に2日間ありがとうございました。

本のことをお客さんと同じくらい大切に考えていて、自分たちの苦労とかを考えずに良くしようと考えていることがわかりました。

だから、利用者にアンケートをとると良い回答ばかり帰ってきたんだと思いました。

そこで私は、老人の人は静かなところが良いと言っていて、若い世代ははしゃぎたいと思っているので部屋を分けたいと思っています。

お互いが楽しく過ごせる図書館にしたいです。私はあまりこの図書館を利用することはなかったけど、良いところをたくさん知れたので利用したいなと思いました。

図書館の普段入れないところなどについてよくわかりましたし、本の数や働いてる人が気をつけていることなど全体的に図書館の魅力について知ることができて、いい経験ができたと思いました。事業所の皆さん、私達のためにわざわざ協力してくださりありがとうございました。色んな人から学んだことを学校生活でも繋げていけるように頑張りたいです。今回の体験で図書館に興味を持ったので、積極的に図書館に行って本を沢山借りたいです。また、他の図書館にも行って加西の図書館とどう違うのかなどを比べ自分の知識としたいです。4階の勉強スペースはとても静かで集中できるので友達とまた勉強しにもいきたいです。今日のプレゼンもとてもうまくいきました。私達が考えたカフェをぜひ時間がかかっててもいいので採用してほしいです。将来そういう店ができるのがすごく楽しみです。これからも頑張ってください。応援しています。

インターン先事業所について理解したこと・メッセージ（JA兵庫みらい）

今まで知りませんでしたが、JAは、とてもたくさんの仕事を行っていることがわかりました。

仕事の内容だけでなく、働くときにも大切な礼儀について、学ぶことができました。

しっかりとJA兵庫みらいの活動を知って、それに対しての自分たちの提案をすることができました。

JAの方々のお話で、多くの仕事があるとわかりました。そして、様々な事業に展開していくにつれて、そのために必要な工夫を凝らしていくことが大切なんだと感じました。

JAでいろんな話を聞いて、仕事をするのは自分のためだけだと思っていたけど、みんな人のためにも働いてるんだなと思いました。

今回のトライやるウィークを通じて、JAについて知っていることがすごく増えたと思います。いろいろ教えてもらい、ありがとうございました。

仕事場に行った人しか体験できないことができて、とても良かったです！ありがとうございました！